

# お元気ですか

# 南 恵子

# です

ニュースを読んでご  
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

**南 恵子**

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス [minami@jcp-shinagawa.com](mailto:minami@jcp-shinagawa.com)

## 再開発

## 補助金という名の税金を 売れない高級マンションに投入する

これでいいので  
しょうか

## すでに1229億円 さらに484億円を

品川区は20数年前から、天王洲・大森にはじまって最近では大崎・五反田・東品川・大井町・武蔵小山などあちこちで再開発がすすめられています。今まで投入した補助金は1229億円、今後も484億円投入予定。税金の使い方を考えます。

### 大崎駅西口中地区開発

### 6割しか売れてないのは破綻ではないか

80億円もの税金を投入した大崎駅西口中地区開発は、地上130mの39階建、1084戸の高級マンションです。一戸当たり738万円もの税金が使われている計算ですが、竣工から7ヶ月も経っているのに6割しか売れていません。こんな状態では、再開発は破綻したといえるのではないのでしょうか。

### 区は無責任すぎる

ところが区は、民間開発を理由に「コメントする立場ではない」と知らん顔。税金投入したことに何の反省もしていません。

また、大崎駅西口中地区の南側に隣接するところでも、「大崎駅西口南地区開発」として計画しすすめ、ここでもマンションをつくるというの

です。

### 開発促進を図り補助率引き上げが・・

しかし、マンションが売れない事態になっている昨今、開発促進をはかるために開発補助金の補助率を引き上げようという動きがあります。

開発補助金は、総事業費の1割程度でしたが緩和され、31%まで可能になっています。大崎駅西口南地区開発では10%の補助率を引き上げるための見直しが行われています。当初の事業見通しがたたなくなれば税金を投入するなど許されるものではありません。

また、北品川五丁目第一地区開発には19.6%、264億円も投入されます。さらに目黒駅前開発でも同様です。

街がきれいになるという巨額の税金投入する開発はもうやめるべきです。



# 中小建設業の仕事確保策 実現 住宅リフォーム助成制度

区は今年度予算に建設業者の仕事確保策として、住宅リフォームをした場合に費用の一部を助成する制度を予算化しました。共産党区議団の取り組みが実を結びました。

## 建設業者の仕事確保に全力で取り組む

長引く不況で建設業者の仕事がないという事態に、区議団は議会の中で区の発注する公共事業を区内業者が受託できるようにするべきと繰り返し取り上げてきました。

ところが、区は消極的でしたが、今年度予算によりやく取り入れました。

区は、地域経済の活性化を図るとして建設業者に焦点を当てて、住宅リフォーム助成を制度化させたのです。

## 助成内容と対象は

区内で建設関係の仕事をしている事業者を利用した場合、環境への配慮やバリアフリー化、防災・防災対策を含む工事を行う場合に、工事費用の

一部を助成します。

助成額は、工事費用の5%（10万円を限度）。

申請できるのは、H22年4月1日～H23年2月28日に完了のもの。

詳細は、区防災まちづくり事業部都市計画課住宅運営担当へお問い合わせください。

TEL(5742)6777

荏原町駅前

## 安心・安全ステーション 開所式に参加

4月20日、大井町線荏原町駅前に、安心安全ステーションがオープン。区民委員として南も参加しました。



06年に都は交番廃止を決めました。その中に荏原町駅前交番がありました。一万人的方が「廃止しないで」と署名を集めました。廃止になりました。代わりに安心安全ステーションができ、ボランティアの方たちが見回りをします。

生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください

連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523